

茨木市×大阪大学大学院理学研究科連携講座

きたしんプラネタリウム

「惑星科学への誘い」

近年、太陽系外の惑星がたくさん見つかリ、惑星の形成は恒星誕生に伴う普遍的なプロセスであることが解ってきました。その一方で、私たちの住む太陽系第3惑星「地球」は生命を育む大変ユニークな惑星です。このような惑星たちの多種多様な個性は、いつ (when)、どのようにして (how) 決定づけられたのでしょうか？

第2回 私たちの住む宇宙

太陽系はありふれた星か？

私たちの住む宇宙は、どんな世界なのでしょう？
まず最初に宇宙全体を俯瞰したあと、私たちの母なる星「太陽」はありふれた星なのか、私たちの住む太陽系はありふれた惑星系なのかについて考えていきたいと思ひます。

令和
6年

1月18日 木 19:00~20:30

ところ 文化・子育て複合施設おにクル
きたしんプラネタリウム (駅前3丁目、市役所本庁前)

対象・定員 40人 (多数の場合抽選)

講師 大阪大学大学院理学研究科 教授 寺田健太郎 氏

申込

令和5年12月1日 (金) から令和6年1月5日 (金) までに
電子申込、または往復はがき (必着)

1枚につき1人、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入
〒567-0028 茨木市畑田町1-43 生涯学習センター
「市×大阪大学大学院理学研究科連携講座」まで

無料

